



ロータリーは
分かちあいの心



W. J. Wilkinson

ウィルフリッド J. ウィルキンソン
2007-08年度国際ロータリー会長

No. 12

Takasago Rotary Club

週報

高砂

クラブ会長方針

- ① 利他の心を大切にしよう
- ② 素晴らしい仲間を増やしていこう
- ③ 家族会を開催し親睦を深めよう
- ④ 友愛奉仕活動を実践しよう

例 会 記 録 (2007. 9. 28 (金)) 通算2,680回

◆開 会

◆唱 歌

ロータリーソング (我等の生業)

◆本日のゲスト

播磨自動車教習所 講習課課長 松本 秀明様

◆来訪ロータリアン

高砂青松 R.C 都倉 達殊会員

◆プログラム予定

10月5日 (金)	10月12日 (金)	10月19日 (金)	10月26日 (金)
卓 話 「自己紹介」 埋田悦造会員	休 会 (定款第5条第1節(C)による)	卓 話 米山奨学生 シュ 朱 彦 様	職 場 例 会 高砂市医師会館

◆出席報告

本日	9月28日	会員数46名	欠席者3名	出席率 93.48%
前々回	9月14日	会員数46名	欠席者0名	出席率100.00%〈修正〉

◆MAKE-UP

○山本 広志会員	加古川 R.C	9月25日
○西川 敏彦会員	加古川 R.C	9月25日
○佐藤 純三会員	e C L U B	9月28日
○田中 泰生会員	e C L U B	9月18日
○二村 宏会員	e C L U B	9月21日

◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

籠谷 啓一会長……………本日ははりま自動車教習所の松本秀明様よろしくお願ひします。

山本 広志会員……………本日は道交法改正ということで貴重なお時間を頂き、弊社の松本課長と私が卓話をさせていただきます。宜しくお願ひ致します。

早退 3名

◆幹事報告 (2,680回)

◎ガバナー事務所より、ロータリー青少年交換長期プログラム派遣学生募集の案内が届いております。

◎ガバナー事務所より、地区大会「青少年のつどい」の案内が届いております。

◎米山記念奨学会より、クラブ支援奨学金の案内が届いております。

◎国際ロータリー第2680地区ガバナーエレクト事務所開設のお知らせが届いております。

◎ロータリー囲碁同好会より「第6回ロータリー囲碁全国大会」開催のお知らせが届いております。

◎高砂市国際交流協会より国際交流通信及び餅つき体験&世界の料理を囲む会の案内が届いております。

※例会変更のお知らせ

◎明石南R.C 10月19日(金) → 職場例会 於：(株)神戸製鋼所 加古川製鉄所
10月26日(金) → 10月20日(土) 移動例会

東播第一グループI、M

◎明石北R.C 10月23日(火) → 10月20日(土) 移動例会
東播第一グループI、M

11月20日(火) → 休会

◎高砂青松R.C 10月10日(水) → 休会

◆会長の時間

9月は新世代月間ですが、三木ガバナーのご挨拶の中で以下の話があったので紹介します。ロータリーの大きな目的の一つに「人を育てる」事があります。

ロータリーが出来た当初は、世の中の困った人々や子供たちを助ける事、即ち弱者救済を奉仕と考えたのです。

しかし、やがて、困った人々を助ける事だけが奉仕であるのか？という反省がやってまいりました。

弱者救済はロータリーとしてなすべき活動であり、避けて通ることは出来ませんが、金銭や物を贈る事だけで弱者救済といえるのかという反省であります。

その事よりもボーイスカウトやガールスカウトを育てたり、職業訓練所や教育施設を設立したり、障害を持つ子供たちに手を差し伸べた方がよいのではないか？という考え方です。つまり、私たちが彼らに与える事が出来るのは金銭や物ではなく「心」なのです。

そして私たちが将来を託す新世代の若者には、未来があります。

「育てる奉仕」そして「共にする奉仕」を心の中に置きながら、若い人々と共に歩んでいきましょう。

以上のように仰っておられます。

今日は三木ガバナーの言葉を代弁致しました。

◆本日のプログラム

卓話 「改正道路交通法」

播磨自動車教習所 講習課課長 松本 秀明 様



山本広志 会員



松本秀明 様

山本会員より日本の交通安全状況を、松本様より改正道路交通法の概要についてご説明いただきました。

会長 籠谷 啓一 幹事 中野 哲郎
例会日時 毎週金曜日12時30分より
高砂ロータリークラブのホームページのURL

雑誌会報委員長 井上 慶治
例会場 高砂商工会議所 2階会議室
http://www.winwin.ne.jp/~takasago_rc/